

広島大学シンポジウム 登壇者プロフィール

安川 幸男 : 合同会社イキナセカイ代表、神戸大学客員教授



学生時代から世界を放浪し、異文化や多様な価値観に触れる。就職せず様々な職業を経験後、サラブレッドに惚れて競馬業界へ。その後出版業界を経て、IT業界へ。新規事業、社内ベンチャー立ち上げなどNTTグループで15年間事業開発・戦略を担当。2016年、大都市に住むことへの疑問、人生を変えるべき鳥取へ家族でIターン移住。県庁へ入庁し、起業家支援を担当。その後鳥取銀行へ移り、後継者の育成等に従事。産・学・官・金・言すべてを経験したことから、2020年に独立、事業プロデュースに特化した法人を設立。神戸大学客員教授就任。現在は「人づくり」をライフワークに全国で人材育成塾・女性塾をプロデュース。また多拠点居住、アドレスホッパーとして年間260日「旅しながら仕事する」新たなワークスタイルを実践中。

片桐 萌絵 : とらでいっしゅ株式会社代表取締役、広島大学総合科学部総合科学科3年生



2004年 生まれ、愛知県新城市・東栄町出身

2009年- 古戸花祭 (国指定重要無形民俗文化財) の担い手

2023年3月 愛知県立時習館高等学校 卒業

2023年4月 広島大学総合科学部総合科学科 入学

2023年10月24日 任意団体「とらでいっしゅ」創立

2024年4月- 愛知県新城市若者議会市外委員

2025年4月24日 とらでいっしゅ株式会社設立

「等身大の地方創生」を掲げながら、女子大生民俗芸能オタクとして活動中。第21回キャンパスベンチャーグランプリ全国、経済産業大臣賞・ビジネス大賞など受賞多数。

中川 貴雄 : 理学療法士、座面開発者、尾道クッション代表



1994年 愛媛十全医療学院卒業。理学療法士として広島県内の医療法人に入職。

2000年代初頭 業務上で「座ると姿勢が整う座面構造」を着想。

2015年 広島県の医工連携プロジェクトに参画。約2年で終了となったが、患者さんの声に応えるべく独自で開発を継続。

2025年 座面の特許出願が完了し、製品化に向けて活動中。疲労によって無意識に緊張が高まり生じた不具合を認識できない状況を社会課題と捉え、解決を目指す。

広島大学シンポジウム 登壇者プロフィール

谷口 千春：(株) ミナサカ 代表取締役、(株) DoTS 代表取締役社長、
(一社) シェアリングエコノミー協会 中国支部長、(公財) 広島市みどり生きもの協会 理事



2003年京都大学工学部卒、2005年東京大学大学院工学系研究科修了（建築学）。都市デザインシステム（現UDS）にて、キザニア東京の開発、会社広報を担当。その後出版社、着物屋、フリーランスを経て、UDSに復職。沖縄のリゾートホテル開発等に携わる。

2020年4月にUターン。家業の園芸事業跡地を活かしたまちづくりプロジェクト「ミナガルテン」が広島まちづくりデザイン賞・まちなみ部門を受賞。地域共創拠点「miobyDoTS」の運営、「Pride of Hiroshima展」企画統括、「minamoa」ブランディングアドバイザー、たけはら町並み保存地区活用アドバイザーほか。

石川 貴志 (一社) Work Design Lab 代表理事



2001年関西大学経済学部卒。
SCSK、リクルートにて、システム開発、事業開発を経験。

2013年にWork Design Labを創業し、全国各地の産官学金言をつなぐ共創事業を多数推進する。(株)ワークデザインラボおすみ 取締役、(株)Work Design Lab長崎 取締役、情報経営イノベーション専門職大学 客員教授、総務省 地域力創造アドバイザーも務める。

堀江 里香：(一社) Deltal、コワーキングスペースLaPlace、(社)広島空き家流通促進ネットワーク



2006年 東広島市役所入庁
-自治組織、市民活動団体支援や地域政策、広報業務、施設保全、業務契約事務等に従事

2020年3月 東広島市役所を退職

2020年6月 (社)Deltal代表着任
2021年5月 コワーキングスペースLaPlace開店(コトシロ(株)取締役)
2023年1月 任意団体活動を経て法人化した(社)広島空き家流通促進ネットワーク理事に着任